

川内原子力発電所の運転期間延長に係る 薩摩川内市の取組について

令和6年1月27日

薩摩川内市

川内原子力発電所の運転期間延長に関する経過①

年	月日	主体	内 容
令和3年	10月18日	九電	・川内原子力発電所1号機 特別点検開始
	10月18日	市	・市原子力政策調査部会 設置
令和4年	2月21日	九電	・川内原子力発電所2号機 特別点検開始
	10月12日	九電	・原子力規制委員会へ運転期間延長申請
	12月27日	市	・市長が九州電力社長に対し、安全な運転管理と市民への情報公開の徹底を要望
令和5年	4月 7日	市	・市長が原子力規制委員会委員に対し、厳正な審査及び審査内容・結果の市民への丁寧な説明要望
	5月31日	市	・市長が原子力規制庁 原子力規制部長に対し、厳正な審査及び審査内容・結果の市民への丁寧な説明を要望
			・県の要請書案に係る意見照会への回答
	6月30日	市	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>市の意見</p> <p>＜原子力規制委員会に対して＞</p> <p>①運転期間延長認可申請について、<u>厳正な審査</u>を行うこと。</p> <p>②審査の結果が明らかになった場合は、<u>審査の内容及び結果を市民に分かりやすく丁寧に説明</u>すること。</p> <p>＜九州電力に対して＞</p> <p>①<u>安全な運転管理及び情報公開の徹底</u>と、<u>市民に分かりやすく丁寧に説明</u>すること。</p> </div>

川内原子力発電所の運転期間延長に関する経過②

年	月日	主体	内 容
令和5年	10月21日~	市	・ 令和コミュニティトーク開催
	11月 1日	国	・ 原子力規制委員会が川内原子力発電所の運転期間延長を認可
	11月22日	市	・ 市長が原子力規制庁職員から、川内原子力発電所の運転期間延長認可について、直接説明を受ける。
	12月 5日	市	・ 市議会原子力特別委員会が、川内原子力発電所の運転期間延長に賛成する陳情を採択し、反対する陳情を不採択
	12月12日	市	・ 本会議で市議会が、川内原子力発電所の運転期間延長に対して賛成の陳情を採択し、反対の陳情を不採択
	12月12日	市	・ 市長が川内原子力発電所の運転期間延長を「容認」する旨を表明
	12月21日	県	・ 知事が川内原子力発電所の運転期間延長を「了承」する旨を表明
	12月25日	市	・ 市長が議長と共に、九州電力、原子力規制委員会、内閣府、経済産業省に対し、川内原子力発電所の安全な運転管理等について要望
	12月26日	市	・ 市長が議長と共に、県に対し、川内原子力発電所の安全な運転管理等について要望
令和6年	1月27日	市	・ 川内原子力発電所に関する市民セミナー

川内原子力発電所 1、2号機の運転期間延長の容認表明

- 令和5年12月12日、薩摩川内市議会の意見・判断をはじめ、6項目を踏まえて熟考し、総合的に判断した結果、運転期間延長を容認することを表明。
- 原子力発電を活用する上で、住民の安全と安心を確保することが重要であり、安全性のさらなる向上と防災対策の充実強化に不断に取り組むことが必要不可欠。
- 令和コミュニティトーク等を通じ、市民から多様な「意見・要望」をいただいております、その中に原子力発電所立地自治体である薩摩川内市として更なる振興を求める声がある一方で、原子力発電に対する不安の声も決して少なくない。
- 本市は、安全な運転管理の徹底、厳正な審査、原子力防災体制の強化、核燃料サイクルの早期実現、積極的な情報公開と市民へのわかりやすく丁寧な説明を、電気事業者・国・県に対して、市議会と共に強く要望し、『市民の声』を届け、『原子力発電所立地自治体』として最善を尽くしていく。

- 1 薩摩川内市議会の意見・判断
- 2 原子力規制委員会の審査結果
- 3 鹿児島県専門委員会の検討結果
- 4 鹿児島県からの要請書に対する原子力規制委員会の回答
- 5 鹿児島県からの要請書に対する九州電力の回答
- 6 令和コミュニティトーク等で得られた市民の意見・要望



6項目を踏まえ
総合的に判断

「容認を表明」

川内原子力発電所の安全な運転管理等に係る要望について①

- 市長が議長と共に、令和5年12月25日～26日、九州電力等の関係5機関に訪問し、『川内原子力発電所の安全な運転管理等に係る要望』を実施。

要望先(相手方)	要望項目
九州電力 (池辺社長)	<ol style="list-style-type: none"> 1 原子力発電所の安全対策の向上及び安全な運転管理の徹底について 2 核燃料サイクルの早期実現について 3 市民への積極的な情報公開と丁寧な説明について 4 産業の多様化に向けた取組について
原子力規制委員会 (原子力規制庁 金子次長)	<ol style="list-style-type: none"> 1 厳正な審査・監督指導について 2 市民への審査内容及び結果の丁寧な説明について
内閣府(原子力防災担当) (松下政策統括官)	<ol style="list-style-type: none"> 1 原子力防災対策の強化について
経済産業省 (資源エネルギー庁 村瀬長官)	<ol style="list-style-type: none"> 1 核燃料サイクルの早期実現について 2 立地地域の振興について
鹿児島県 (塩田知事)	<ol style="list-style-type: none"> 1 原子力防災対策の強化について 2 立地地域の振興について



九州電力 池辺社長へ



内閣府 松下政策統括官へ

川内原子力発電所の安全な運転管理等に係る要望について②

要望先(相手方)	相手方のコメント
九州電力 (池辺社長)	<ul style="list-style-type: none">・ 日常的な監視や点検、情報収集・検討を行い安全性信頼性向上に努める。・ 原子燃料サイクルの推進について、(六ヶ所村)再処理工場の2024年度上期の早期竣工に向けて、日本原燃を全面的に支援している。・ 積極的な情報公開と丁寧な説明を通じ地域の理解が得られるよう努める。・ サーキュラーパーク九州構想に社を上げて取り組み、地域に貢献する。
原子力規制委員会 (原子力規制庁 金子次長)	<ul style="list-style-type: none">・ 審査内容・結果について、市民に理解していただけるような機会を作る。・ 新しい高経年化した原子力発電所の安全規制の仕組み、認可制度に対応するポストを来年度に1つ増設し体制を強化する。
内閣府(原子力防災担当) (松下政策統括官)	<ul style="list-style-type: none">・ 今後とも原子力防災にしっかりと取り組んでまいりたい。
経済産業省 (資源エネルギー庁 村瀬長官)	<ul style="list-style-type: none">・ 核燃料サイクルの早期実現に責任を持って取り組んでまいりたい。・ 立地地域の自立的な発展、交付金の活用含めて取り組んでまいりたい。
鹿児島県 (塩田知事)	<ul style="list-style-type: none">・ 原子力防災訓練は、今後も継続的な改善・見直しなど努めていきたい。・ 道路の整備等含めて、地元と連携しながらしっかりと進めていきたい。・ 核燃料サイクルについても、県として引き続き要望していきたい。

ご清聴ありがとうございました